

【愛知】東陽興業（山本洋一社長、名古屋市港区）はこのほど、本社で開いた主任者会議において指導教育者研修を実施。役職者及び乗務員の責任者16人が社内コミュニケーションの在り方について学んだ。

研修講師を務めたのは、デジタルミックス（同中区）に所属するキャリアコンサルタント・大内香那子氏。「気持ちと仕事の関係性」と題して感情が高ぶるしくみを①社会変化とエンゲージメント②価値観理解③感情が高ぶったときの対処法、以上3つのテー

東陽興業 指導教育者研修

社内コミュニケーションの在り方学ぶ

マに沿って講話した。「キャリアアトランプ」というカードを取り入れたワークでは、仕事上で各自が大切にしていることについて情熱をもって伝え合い、互いの価値観を理解するヒントとさせた。

大内氏は、「感情は価値観と結びいている。自分のネガティブな感情の出どころを知り、自分に問いかけてそれぞれが大事にしていることを理解し、感情のコントロールを」とまとめ、参加者からは、「なぜ伝わらないのだろうではなく、こちらが歩み寄って理解することから始めないと、



研修の様子

ズレが生じるのだと気づけた」など、価値観の多様化に対応しようと

する前向きな感想が上がった。

（富田 香）